

令和3年度 研究・調査企画会議 事後評価部会（第1回）

議事概要

1 日時：令和3年8月2日（月） 13：25～15：30

2 場所：食品安全委員会中会議室（Web会議システムを利用）

3 出席者（8名）五十音順

圓藤 陽子 圓藤労働衛生コンサルタント事務所所長

◎岡部 信彦 川崎市健康安全研究所所長

鬼武 一夫 日本生活協同組合連合会品質保証本部総合品質保証担当

眞鍋 昇 大阪国際大学教授（学長補佐）

丸井 英二 人間総合科学大学教授

宮崎 茂 一般財団法人生物科学安全研究所参与

望月 眞弓 慶應義塾大学薬学部特任教授

四方田千佳子 神戸薬科大学客員教授

（◎：座長）

その他、食品安全委員会から山本委員長ほか3名が、事務局から鋤柄事務局長ほか10名が出席した。

4 議事概要

（1）令和2年度終了研究課題の事後評価（ヒアリング審査）

- 令和2年度に終了した研究課題（3課題）の成果について事後評価を行うため、各課題の主任研究者に対しヒアリング審査を実施した。
- 各委員の意見を取りまとめ、各課題の評価所見（案）を作成した上で、次回の事後評価部会で当該案の審議を行うこととなった。

<事後評価対象課題>

- ・ メチル水銀の脱メチル化機構における食品中の水銀／セレンのバイオジェニックナノ粒子形成
- ・ 導入遺伝子が存在しない宿主ゲノム遺伝子発現改変植物由来食品の安全性評価点の解明
- ・ 二値反応の用量反応データを対象としたベンチマークドーズ計算ソフトウェアの開発研究

（2）食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の追跡評価結果について（報告）

令和2年12月25日に開催された研究・調査企画会議プログラム評価部会にお

ける追跡評価の結果が報告された。

—以上—

(注：本部会は個別具体的な研究者や研究課題名及び研究の内容に言及して議論が行われることから、非公開で行った。このため、本会議の議事概要についても、それらが特定されない形で公表するものである。)